

開発科目「グローバルライフ」について (2024年度実施)

本校では、グローバルイシューに対して「当事者性」をもって取り組んでいくこと、そのためには様々な現場を訪れ1次情報に触れることを重視している。しかし、すべての高校生がそのような多くの現場で学ぶことはできない。そのため、「グローバルライフ」では、すべての生徒がグローバルな課題と向き合い、世界の諸課題に対して当事者として関わっていける素養を身に付けるために（地球市民性の醸成）、高等学校必修科目である「家庭基礎」をベースに開発を行っている。本科目は1年次生の必修科目として2単位で開設している。

本科目を開発するに至った背景に、「国際問題」「グローバル化」といった事柄に対して、一部の特別な人が関わるものだと考え自分事としてとらえられない生徒、そして教員も少なからずいる現状があげられる。この課題を解決するために、「日常生活がすでに世界とつながっている。これからは、誰もが世界とのつながりを考えたうえで生活をする必要がある」という当事者意識を芽生えさせる必要があると考えた。これを学校教育のなかで実現するには、生活課題から問題意識を育む家庭科の果たせる役割は大きく、そして家庭科と他教科が協働することでその可能性をさらに広げられるという考え方のもと、本科目をSGHから引き続き実施している。

本科目の学習目標は、学習指導要領「家庭基礎」の目標に地球市民性を育むため、1) 日常生活の中から世界とのつながりを意識させること、2) 地球規模で考え、地球上に暮らす一人としての意識を持たせることの2点を追加した。さらに地歴公民科、外国語科、国際科、農業科、工業科など複数の教科の教員で授業案の作成や授業運営を行った。今年度は4名の教員で授業を担当し、4クラス同時並行のローテーションで授業展開を行っている。

・本科目の目標

上記のような科目開発の背景をふまえ、本科目の目標を次のように設定している。

「人の一生、生活に関する学びを地球規模で考え、地球上に暮らす一人としての意識を持たせる。家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得していく中で、日常生活の中から世界とのつながりを意識し、自分の生活、家庭、地域の生活課題を主体的に解決するとともに生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる」

「日本と世界とのつながりを理解し、これから自分の生活を創造するための3つの力を身につける」

- 1) 日常生活の先にある世界を想像できる力
- 2) 日常生活から世界の課題を発見できる力
- 3) 自分の考えを他者に伝え相互に共有できる力

これらの3つの力を身につけるため、教員による知識伝達以外にも「自ら調べ、課題を発見すること」「他者との意見共有」などの時間も重視している。

・学習内容

本来の「家庭基礎」における学習内容は多岐にわたる。そのため、家庭基礎で身につけさせたい概念などをふまえつつ、生徒が実感しやすく発展的に考えることのできる分野を絞り、開発していくこととした。最終的に、衣分野、食分野、社会との共生分野、生活とグローバル課題を考える分野の4分野で内容を構成した。本科目では、いかに“自分のこと”としてとらえられるかを大切にし、身近なことから考え続けていくことを願い、題材を選定している。（年間学習計画参照）

R6 グローバルライフ 年間計画 (案)

1 学期

月	日	曜	回	学校行事	A組	B組	C組	D組
					学習項目	学習項目	学習項目	学習項目
4	22	月	1			1) 事前アンケート、ガイダンス		
	29	月		昭和の日				
	1	水	2	月曜日課	1-1)衣①	1-1)食①	1-1)共生①	1-1)生活とグローバル課題①
	6	月		振替休日				
5	13	月	3	教育実習着任式	1-2)衣②	1-2)食②	1-2)共生②	1-2)生活とグローバル課題②
	20	月		体育祭代休				
	21	火	4	月曜日課	1-3)衣③	1-3)食③	1-3)共生③	1-3)生活とグローバル課題③
	27	月	5		2) DVD視聴「ザ・トゥルー・コスト ～ファストファッショ～ 真の代償～」			
6	3	月	6		1-4)衣④	1-4)食④	1-4)共生④	1-4)生活とグローバル課題④
	10	月	7		1-5)衣⑤	1-5)食⑤	1-5)共生⑤	1-5)生活とグローバル課題⑤
	17	月	8			3) 勝浦信幸先生講演「地域社会における外国人との関わり」		
	24	月	9			4) エシカル講演「SDGsに関わる企業や団体の活動を学ぼう」薄羽さん、山崎さん		
7/1~4期末考査					1 ターム目考査の代わりの課題レポート〆切「6月24日(月)」			
7	8	月	10			5) やさしい日本語		

2 学期

	2	月	1	教育実習着任式	2-1)生活とグローバル課題①	2-1)衣①	2-1)食①	2-1)共生①
	9	月		黎明祭片付け				
9	12	木	2	月曜日課	2-2)生活とグローバル課題②	2-2)衣②	2-2)食②	2-2)共生②
	16	月		敬老の日				
	23	月		振替休日				
	25	水	3	月曜日課	2-3)生活とグローバル課題③	2-3)衣③	2-3)食③	2-3)共生③
	30	月	4		2-4)生活とグローバル課題④	2-4)衣④	2-4)食④	2-4)共生④
	7	月	5		2-5)生活とグローバル課題⑤	2-5)衣⑤	2-5)食⑤	2-5)共生⑤
10	14	月		スポーツの日				
					2 ターム目の課題レポート〆切「10月21日(月)」			
	21	月	6		3-1)共生①	3-1)生活とグローバル課題①	3-1)衣①	3-1)食①
	28	月	7		3-2)共生②	3-2)生活とグローバル課題②	3-2)衣②	3-2)食②
11	4	月		振替休日				
	5	火	8	月曜日課	3-3)共生③	3-3)生活とグローバル課題③	3-3)衣③	3-3)食③
	11	月	9		3-4)共生④	3-4)生活とグローバル課題④	3-4)衣④	3-4)食④
	18	月	10		3-5)共生⑤	3-5)生活とグローバル課題⑤	3-5)衣⑤	3-5)食⑤
25~28期末考査					3 ターム目の課題レポート〆切「12月2日(月)」			

3 学期

	2	月	1		6) ドリー先生 講演			
12	9	月	2		7) 1枚の写真と向き合い、自分の日常生活と世界とのつながりを考えてみよう→ミニストーリー作成			
	16	月	3		4-1)食①	4-1)共生①	4-1)生活とグローバル課題①	4-1)衣①
1	13	月		成人の日				
	14	火	4	月曜日課	4-2)食①	4-2)共生②	4-2)生活とグローバル課題②	4-2)衣②
	20	月		午後授業なし				
	27	月	5		4-3)食①	4-3)共生③	4-3)生活とグローバル課題③	4-3)衣③
2	3	月	6		4-4)食①	4-4)共生④	4-4)生活とグローバル課題④	4-4)衣④
	10	月	7		4-5)食①	4-5)共生⑤	4-5)生活とグローバル課題⑤	4-5)衣⑤
	17	月	8				8) 各クラスで発表	
	24	月		振替休日				
25~28期末考査					4 ターム目の課題レポート〆切「2月25日(火)」考査初日			
3				特別時間割	9) クラス代表の発表、1年間のまとめ、事後アンケート			

・グローバルライフの評価等

1) 文部科学省および環境省が中心となり推進している、ESD推進ネットワークについて、2022年2月に、ESD推進ネットワーク活動可視化タスクフォースにより、学校教育、社会教育拠点、ビジネスセクターの3領域の連携を重点とし、推進戦略を立ててESD（SDGs教育）の導入・実践支援を行うことの重要性が示された※1。本校においては、教育活動全体でビジネスセクター、生涯教育、啓発、社会教育セクターと共に授業を実施しており、全国のモデルケースになりえると考えている。グローバルライフはその中核となる科目であり、SDGsの推進のためにも欠くことのできない科目である。

※1 <https://esdcenter.jp/wp-content/uploads/2022/02/1b5d14b4516187df3d7113008a3f0895.pdf>

2) グローバルライフは、生徒の地球市民性を向上させるために1年次で実施している。この科目によって生徒のSDGs認知度の向上、SDGsの達成に向けた行動力の向上が確認されている。また、1年次で学習することにより、2年次、3年次での探求学習にむけた生徒の学びの基盤になることも確認されている。2022年から全国の高等学校で導入された総合的な探究の時間の推進にも資する科目である。

3) グローバルライフの授業を1年間受講した生徒（2024年度入学生）へ記述式のアンケートを実施した。（一部抜粋）

どの授業が印象に残っていますか？	授業をきっかけになにか行動で変わったことはありますか？	授業をきっかけになにか意識で変わったことはありますか？	授業をきっかけになにか意図で変わったことはありますか？	グローバルライフの授業でどんな力がついたと思いますか？	グローバルライフの授業についての感想を自由に書いてください。
鹿になるやつです。 鹿になつたり資源になつたりして実際に体を動かしながら自然の摂理を学ぶことが出来て楽しく学ぶことができたからです。	ファストファッションの動画を見て、服を大切に使うと思いつい服を買う前に一旦あの動画思い出しながら買うようになりました。	服の3R	世界中で起きている問題を自分事として考える力。	グローバルライフの授業を通して、自分と日本国内の問題だけではなく、広く世界の問題にまで目を向けて考えることが出来ました。これらのこと踏まえてより良い社会になるような行動を考えながらしていきたいと思いました。	
共生社会の授業がとても印象に残った。なぜなら自分たちが当たり前に受けた権利や社会のあり方をさらに深く考えこれからさらによくするにはどうすれば良いのかを考えるのが楽しかったから	前より積極的にフェアトレード商品を買おうようになった	公共機関を使用する際にみんなが気持ちよく使えるようにこころがけた	周りを見て、当たり前何をさらに深く考える力	全体を通してみんなが知っているような当たり前のことを時間をかけてグループのメンバーと意見交流をしたり1人で考えたりしながら学んだため、さらに日本社会や発展途上国への関心が深まった。	
ファストファッションの動画視聴が印象に残った。ファストファッションに社会課題があることは認知していたが、具体的にどう社会に悪影響を及ぼすのか理解していなかった。そのため、動画視聴によって多角的な問題意識をすることでき一番印象に残っている授業はリーさんの講演でした。普段の授業には違った特別なゲストがお越しいただき、国境を超えて言語は違うけども、日本を超えた世界で何が起こっていてどんな活動をしているのか知る良い機会でした。	食品ロス削減のために手前取りを実行するようになった	服を買うときにどれほど着るかを意識するようになった	身近なことが世界に繋がるという視点を手章があったが、身近なことが世界に繋がることを知り、苦手意識が薄れたのを感じる。		
衣分野のディベートが一番印象に残っている。ファストファッションなどの衣服のその先にある環境や背景をあまり考えたことがなかったため、身近なファストファッションの利用とともに詳しく調べてディベートできたのは良い経験だったと考えるから。	洋服を長く使うようになった	3Rを意識するようになった	身の回りの課題や良い点から、世界の問題に目を向けて解決策を考える力。	グローバルな視点で物事を考えるのに苦手意識があったが、身近なことが世界に繋がることを知り、苦手意識が薄れたのを感じる。	
生活とグローバル課題のエシカルなマークについての授業だ。自分が知らないことでもマークが世の中にたくさん溢れていることを知った。それが海や陸を守ってくれていると考えると実感がわく。	エシカルマークのついた商品を買うようになった。	日常生活の疑問について考えるようになった。	多面的に物事を見る力を身につけたと思います。	実際に体験して、テストで測れないような知識を求められる授業でとても楽しく学べました。	
食について学ぶ授業です。食料自給率や日本の現状、世界の現状について知り、他人事ではなく自分事であることを再認識できた。	フェアトレードマークが書いてある食品を買うようになった。	人参の皮をサラダとして食べるようになった。	課題への当事者意識	実際に知識を学びそれを応用できる実践的な授業が多くあったのでとても楽しかった。特に身近に知識を活用できる場面や取り上げた課題が多く存在しているため、毎日の生活の持続性と豊かさ向上できる良い授業だと思った。	
食分野のバーチャルウォーターについて日本は島国なので、水に困ることはないと思っていたが、日本も水を間接的に輸入している事実に衝撃を受けたから。	水の自給率も曲げるため、なるべく国产の製品を買うようになった。	日本は水を輸入しているため、肉などを食べる時に考えるようになった。	サステナブルな未来について文化化する力。持続可能な社会に向けて自分にできることをしていくことの大さく実行力を身につけた。	一年間ありがとうございました。グローバルライフは身の回りにあるものと社会課題を結びつけてより面白く楽しく学ぶことができた。グローバルライフで学んだことを今後の日常生活の社会課題解決に生かしていく。	
学校探索の授業。どんな植物が学校にあり、それがどういうもののなかを知ることができた。実際に外で見るということが印象に残っている。	食品を買う際に、安いからという理由で買わないようになった。美味しいなどの基準で買っている。	安いものは必ずしも良いものと限らないと考えるようになった。	社会課題への興味が湧いたと思う。新聞やニュースでも「あ、これ授業でやったやつだ」と思うようになり、時事を理解する力がついた。	世界、日本の課題について深めることで課題に対して当事者意識を持つことができました。中学校までは、ただ授業を聞くだけでしたが、グループ発表やレポートを通して改めて自分できることは何かということを考えるようになりました。また、以前より課題に対しての考え方が現実的になった気がします。	
写真を組み合わせてストーリーを作る授業。組み合わせによって様々な解釈の仕方があり、自身の世界に対する視野が広がったきっかけになったから。	規格外野菜を買うようになった。	自分の意識を向ける先が身の回りから世界全体に変わった。	課題に真摯に向き合う力	4分野とも社会問題に深く関わるため、深く考えることができ問題を意識的に考えられるようになりました。これからも全ての社会問題を自分事として捉え考えていきます。	
印象に残っている授業は、ファストファッションの授業です。なぜなら、私は将来ファション関係の仕事に就きたいと思っていて、ファストファッションは解決しなければならない大きな問題だと思ったからです。	食品ロスを減らすために食べ残しをしないようになりました。	SDGsについてさらに詳しく理解することができるようになりました。	課題に全てのことにおいて周りの人を意識した行動をするようになりました。	実際に行動する授業が多々あり、楽しかった。座学だけでは物足りないのでつくづかしいと感じた。	
衣服の授業。理由は、私はファストファッションを購入する機会が多かったが、私の日頃の行動が無意識のうちに途上国人々に悪影響を大きく与えて、貧困問題と私たちの行動が密接に関係していることを学んだ。衣服の分野で学んだことがきっかけで、以前よりファストファッションを購入する機会を減らすことができ、行動に移すことができている	ファストファッションの購入頻度が減った。	私の行動が途上国人々になにか影響を及ぼしていないか考えることが増えた。	自分とは全く違う環境にいる人のことを考え、自分に何ができるかを考えるようになった。	プリントを使った授業でとてもわかりやすかったです。	
共生分野	服や食べ物を選ぶ基準が変わったことにより、買い物をする際により気を配るようになった。	自分に出来ることを少しづつでもいいから探そうと思えるようになった。	世の中にある課題を解決するために自分に出来ることは何かを探すことや、自分で課題や社会との繋がりを見つけ出す力	これまで詳しく学ぶ機会がこれまでなかったため、この1年間の授業での毎回が新鮮な学びのようを感じました。先程にも記載した通り、自分と社会は密接に結びついていること、そして自分が見えていく範囲以外にもまだ多くの課題が残されていることを知れました。この学びを今後の2年間のみならず、生涯を通して役立つたらいいと感じます。	
				本当にありがとうございました！	

衣服分野の時に行つた、ファストファッショントリニティの良さと悪さを理解することができ、自分がこれからどのような心を持つ服を買うべきもの調べるようになった。	世界の問題を無関心にならずに、自ら調べる必要があると理解するようになった。	世界中の現状の知識を得て、今の自分が出来ることを考える力がついた。	一つ一つの分野がとても興味深く、普段余り知れない世界の現状や抱えている問題に触れることができた。この授業はこれから社会、世界を良くするにたって全ての生徒が学ぶべきであると考えた。一年間色々なものを教えていただきありがとうございました！	
生活とグローバル課題 国際的な問題が多く、個人的に興味が湧いた	バーム油を使った加工食品や洗剤を使うことによって環境汚染が促進されていることを知り、極力バーム油が入っていないものを選ぶようにした。	たくさんの国と食べ物によって繋がっているのだと改めて知り、他国との食品に興味が湧いた	「生活とグローバル課題」の授業を通して、改めて身の回りのものに目を向けてみると、様々なエシカルプロダクツがあることを知ることができた。また、どのような商品にも作る過程の背景があり、それぞれで問題を抱えているということを知った。	
校舎の外に出て農場などに生えている植物を観察しに行く授業 筑坂には様々な植物が生えている筑坂の小さい土地に世界中の植物があることに驚きました。また、一つ一つ注目して見ると細かいところでの土地の環境などに合った特徴がありとても面白かったです。	したいことを積極的にできるようになった	SDGsを意識するようになった	グローバルライフでは四つの観点に注目して授業を行いました。中学校までは環境問題や労働問題など知識としてあったものの自分に理解しそれを解決するためにはどんなことをしたら良いかなど考えたこともなかったため、この授業での考えるきっかけを作ることが出来ました。	
どうもろこシシアター みんなのどうもろこしを通じた環境やSDGsの考え方をし、自分の理解が深まつたから	物を買う時に考えることが多くなった。古着などの自分に合った環境への解決につながる行動が続けられた。	自分も社会の一員として意識しないと解決にならない。1人の力は弱くても全員が少しでも変わるとおさきかわる。いて考える力。	自分の生活に直接関係あることやすぐにでも変えられる行動を目的にやねばなければならぬのか、それを行うどうなるのかをしめて自分がSDGs達成のために行動をしなければならないと改めて認識を様々な観点や視点から得ることができよかったです。	
共生社会の授業がいちばん印象的だった。理由としては、個人的に4つの中でも特に身近に感じられるものであり、なにか知らないことがたくさんあります身近な場面でこんなことが行われているんだと感じられた。	環境に優しい食品に付いているマークに関する授業を受けながら、フェアトレーデマークの食品を見かけると、買うことを少し増えた。	食料自給率の問題を学んでから、安い海外製品よりも質の高い日本の製品を買いたいと思うようになった。	小さいことではあるけど、服を選ぶ時、食べ物を食べる時、ちょっとした場面で「これ、こうした方がいいんだよね」という風に考える力がついたと思う。	
衣分野の授業 自分が普段身につけている衣服から問題が生まれているから。服を選ぶのが好きだから。	ファストファッショントリニティの服をあまり買わないようにしている。ファストファッショントリニティの衣服は、過酷な状況で働いている人がいるから。自分も彼らの支えになろうと思ったから。	服を買う時に安さで選ばないということ。安いから良いというわけではない。自分も彼らの支えがいるということを判断できるようになった。	自分の普段周りにあるものは何も問題がないわけではないということ。なにかしら、問題があってそれのおかげで私たちがいるということを判断できるようになった。	
衣分野の授業 ディベートで楽しく学ぶことができたから	色々なロゴを知って見つけたら買うようになった	環境問題や社会問題を身近に感じるようになった	世界で起こる問題に当事者意識を持って取り組もうとする力	
衣の授業での討論→エシカルファッショントリニティについて考えるだけでなくそれを他の人と交流を通して深めることで、環境や社会のことを考えるきっかけになったから。	エシカルファッショントリニティに関する理解が深まり衣類を買う際にマークがついているなど気にかけるようになった。	自分の持っている服たちはどこで作られたもののかが気になるようになった。	身の回りのもの（衣類や食べ物）がどこで作られて、どのような状況下で作られたもののかを考え、解決に取り組もうとする力	
ファストファッショントリニティのディベート。なぜなら、ファストファッショントリニティのメリットとデメリットについて考えることができたから。ディベートをする際に自分の立場の考えを深めるために多くの論文やサイトを見たことで自分の知識が多くなったから。	服を買うときに、ファストファッショントリニティのブランドなのかと考えることが増えた。また、食事では四季のものを入れるように意識するようになった。	服がどのように作られているのかを考えるようになった。どこで作られているのか、誰が作っているのか、どのように、何でを考えるようになった。	筑坂のグローバルライフを受けることで、より世界に関わっている事例を知ることができたため、とても自分の力になったと思う。	
オーディア！の授業。 実際に野生生物になりきって、資源や人間と動物が共生する大切さを知れる機会はなかなかなかったから。	エシカル商品のロゴを意識して見るようになった。	食べ残し、ポイ捨てではないという強い意志を得た。	国際的な課題や社会課題などを身近なものに結びつけ、理解を深め自分の中に落とし込む力がついたと思う。	
ファストファッショントリニティは環境にも人にも悪影響を与えていて衣服は身近なものなので私たちが意識していないといけない事だと思ったから	安くても何着も買わない質の良い洋服を買って長く使うようにした	使えなくなったら捨てればいいじゃなくてどうやつたら捨てずに長く使えるかを考える。自分中心に考えるのはなく環境や私の手元に商品が届くまでのあいだで関わる人達の労働環境も意識するようになった	身近な生活でも行動に移せる知識が身についた	どの分野もそれぞれ国際的、社会的な課題を持っていて、それらを解決するためにGLの授業で学んだことや得た知識を利用することが大切だと感じた。また、それらの課題に対し、私たちのような高校生という立場であっても、当事者意識を持つて考え、行動することが重要だとGLの授業を通して感じた。
まとめの授業 これまでのグローバルライフでの学びを基に、自分と地域や世界とのつながりを考え、2030年に創りたい社会を考えることで、1年間のグローバルライフの授業を振り返ることができたため。	今行っていることがどのように地域や世界とつながっているかを考えて行動するようになった。	環境や人に配慮された商品を買うように心がけ始めた。	自分と地域や世界とのつながりを考える力	自分が想像していた「家庭科」とは全く異なる授業でとても楽しかったです。
シカのゲーム 過酷な状況が座学以外で教えられた授業だった	エシカルロゴを多く知り、買うようになった	エシカルロゴを多く知り、見つけるようになった	国際問題と習慣的に向き合う力	さまざまな授業を一挙に引き受けている単元で、ずっと興味が途切れず面白かったです。自分のこれから繋がる道を多く示されていて、まさに国際社会で未来を生きていく力を育てる学校なんだ授業を通して強く感じました。
共生の授業が印象に残っています。 理由としては、オーディアを体育館で行ったことが挙げられます。実際に自分たちで、鹿目線から考えたことで、共生について深く考えるきっかけになりましたし、今でも考える時の基盤になっています。	電気の消し忘れに敏感になるようになりました。私たち高校生にできることは少ないですし、限りはありますが、電気の消し忘れを無くすることでエネルギーの消費を抑えられるため、授業をきっかけに気をつけるようになりました。	行動で変わったこと似ていて、消費するエネルギーを減らすために電気の消し忘れや水道水の出しづらしに気をつけようになりました。	課題を自分の視点や生活から見つける力が身についたと思います。	1年間ありがとうございました。実際に自分たちで考える時間が多く設けられていたため、授業後もちゃんと覚えていることが多く、自分の知識として力にできました。2年次から始まるT-GAPや、3年次の卒業研究にも、学んだ知識を活かせるよう取り組んで行きたいと思います。

<p>食生活の授業が印象に残っています。今まで気づかなかったところまでフードロスの影響がでていると知って、意識を変える必要があると考えたからです。</p>	<p>自分で料理を作る際、食べられるところまで捨ててしまっていたので可食部をしっかりと調理に利用するようになります。</p>	<p>スーパーに行った時に、なるべく手前からとったすぐ食べるのは消費期限が近いものを買うように意識して買い物するようになりました。</p>	<p>グローバルな視点を持てるようになったと感じます。具体的には、ファストファッショングや地球温暖化など世界で取り組むべき問題を身近なところから思い出して行動に移せる力がついたと思います</p>	<p>グローバルライフの授業では、4つの分野に別れて授業を行ったけど、どの授業も私たちがこれから先生きていく上で意識しないわけにはならないことでした。とくに共生社会の授業では他の4つの分野すべてに共通する事で、日本だけでなく世界全体で意識を持って取り組むという考え方を持つことが出来ました。私たちが直接出来ることは少ないけど、フードロスを減らすために消費期限が近いものを買ったり、ファストファッショングの現状を悪化させないために現状を広めて団体に寄付するなど出来ることからはじめていきたいです。以前は持つことのなかった「自分も当事者の人」ということを意識して関係ないやで済ませるのではなく問題意識を持ってこれから先生活していくと思いました。</p>
<p>SDGsに関わる企業や団体の活動を学ぼう！</p> <p>理由は、具体的にSDGsに取り組む企業の話を聞き、自分にも出来ることを考えるきっかけになったからです。</p> <p>例えば、使用期限の近い製品を買い取つてやすく売るところの製品を買ってSDGsに貢献するなど様々な取り組みを考えることができました。</p>	<p>環境に配慮しているマークを見つけて、もしそれが良い商品だったらそちらを選ぶようにする</p>	<p>環境問題に取り組む企業のマークを探す</p>	<p>現代社会に対して自分が変化しながら生きていく力</p>	<p>どの分野も楽しく授業が受けられました。中学生の時は家庭科という時間に少しきじめ意識がありました、ディベートやオーディアなどの特別な体験を通してさらにGLというもののへの理解が深まりました。</p>
<p>筑坂の農場を回った授業</p> <p>筑坂の中にはたくさんの植物があって、普段意識していないけど私たちの学校の敷地内だけでもいろいろな世界との繋がりがあることを知れたから。</p>	<p>学校内の他の国との関わりを知ったことで他に何か繋がりはないかなになり、考えるようになった。、</p>	<p>世界との繋がりが強く、日本国内だけでは私たちの生活は完結しないことを知り、自然に興味を持つようになったし、食の面で考えても簡単に手に入るものではないことへ理解ができた。</p>	<p>自分の生活は衣食住全て世界と繋がっていることを知り、身の回りのところまで見て物事の繋がりを考える力がついた。</p>	<p>実際に体験したり目で見たりと自分たちで動きながら学ぶことが多かったため、印象にも残りやすかったらしいそんなものと自分が繋がっているということを実感できる授業でした。また、自分の身近なところについてなのでより考えやすかったと思います！楽しかったです！ありがとうございました！！</p>
<p>衣服のディベート</p> <p>チームで調べたものを持ち寄って話をまとめ論理的かつ客観的な視点を主に活動する事ができたから。みんなからの意見、質問も受けとても学びがなった。</p>	<p>GLの公演で紙の会社の方のお話を聞いて資源は限られたものだと再認識したため、ティッシュやトイレットペーパーの無駄遣いを減らす事ができた。</p>	<p>衣服の分野でのファストファッショングの授業ではメリットとデメリットをたくさん知れためよくよく考えて本当に欲しいものだけを買う事を意識できた。</p>	<p>考える力や現状何が起こっているのか、それを続けていたら未来はどうなるのかなどの想像が挙げられる。また根拠のある論理的なデータを探す重要性を知れた。</p>	<p>4分野とも実りのある授業でとても楽しかったです。生きる上で1番役に立つこの得たものをたくさん活用していきたいです。</p> <p>1年間ありがとうございました。</p>
<p>やさしい日本語について学ぶ授業が印象に残っています。外国人移住者が増えていく中で、やさしい日本語について何も知識を持っていなければ多文化共生の実現が遅れると、その授業で考えたからです。</p>	<p>エシカルマークやフェアトレードマークなどのマークがついた商品をよく買うようになりました。</p>	<p>衣服の分野でのファストファッショングの授業ではメリットとデメリットをたくさん知れためよくよく考えて本当に欲しいものだけを買う事を意識できた。</p>	<p>社会にある課題を学び、自分にしかできない解決策などを考えるスキルが身についたと思います</p>	<p>授業では、ディベートや班で協力する発表づくりなど、グループで行う活動が多かったため、様々な意見や新たな気づきを得ることができてよかったです。</p>
<p>ファストファッショングの贊否のディベート。</p> <p>しっかりとした形式でディベートをしたものが初めてで、緊張感があった。また、見学の際にも自分には無かった視点で詰めているところがあったりして、とても印象に残った。</p>	<p>もののが安いからという理由だけで買わざるに、背景をしっかりと見てから買うようになったこと。</p>	<p>自分が地域社会に属しているのだという自覚。今まで地域との関わりが無かったから興味がなかったが、授業を通して地域の助け合いについて学んだことにより自覚するようになった。</p>	<p>今後生きていく上で、社会をよりよくするにはこの次にどう行動すべきかを考えるために1度立ち止まる力がついたと思う。</p>	<p>一年間の授業を通して、今実際に身近で起こっていることを知るだけでなく、その立場に立って考えることが出来た。また、その解決方法を自分で考えるだけでなくシェアすることで多角的な視点での考え方を知ることができ、自分にできることを学ぶことができた。</p> <p>一年間のご指導ありがとうございました。</p>
<p>私が一番印象に残っているのはファストトレードマークや地球に優しいマークについて発表する授業だ。一見難しい内容だと心配していたが、実際には楽しく、日常において便利な情報も得られた。</p>	<p>特に、衣服の授業をきっかけにどの服を買ったり、サイクル、リユースしたりと使い回す方法について知れた事から、今でも使い回しや寄付をするようになった。</p>	<p>意識としては、日本のグローバルな観点から考えてみると食べ物や野菜の種類を見分けてどのような取り組みが実践されているかを意識している。</p>	<p>グローバルライフを通して、日々において色々なことについて積極的になれた。例えば、服の管理や買い物(ショッピング)をするにおいてどれを選んだり、どのように工夫したりと考えるようになれた。</p>	<p>1年間グローバルライフの授業を受けてみてとても為になりましたし、日常において活躍できる場面も増えました。このことから将来比較的物事に対して心配や不安は和らげられたのではないかと思います。これからも少しづつ慣れていきたいたいです。</p> <p>面白くて興味深い授業をありがとうございました。</p>
<p>オー・ディア！</p> <p>資源との共生の大切さや自然界の需要と供給のバランスの大切さ、1年程度では絶滅しないと言う自然の強さなどを楽しく学べたから。</p>	<p>世界との繋がりについて感じる。</p>	<p>世界との繋がりについて考える力</p>	<p>世界との繋がりについて考える力</p>	<p>テストの代わりになるレポートがテーマや文字数が他の授業と比べて大きくて難しかった。しかし、授業で行う内容もゲームやディベートなど他ではやらないようなことをして楽しく学ぶことができた。</p>
<p>農場探検</p> <p>農場ひとつとっても海外とたくさん繋がりがあることに気付かされたため</p>	<p>食品の表示をよく見るようになった</p>	<p>自分でと捉える力</p>	<p>4つの分野ごとに違うことも先生も違うので毎回がとても新鮮だった。</p> <p>比較的身近な問題について考えることが多かったのでより実感が湧いた。</p> <p>TGAPや卒研にも生かされそうだと思った。</p>	<p>講演をもう少し少なくて欲しいです。もちろん、普通に過ごしていたら関わらないような人の話を聞く機会は貴重です。まったく面白くない話ではあります。ただ、講演の授業が続くと、どうしても「また？」と思ってしまいます。3ヶ月に一回程度に減らしてもらえると、一回一回の講演の大切さを理解しやすいと思います。</p> <p>最後の最後にわがままを言ってすみません。</p>
<p>食の授業のプレゼン発表</p> <p>野菜を美味しく食べる方法について調べることができたから。私はずっと野菜が苦手で、「野菜がもつとおいしければ食べるられるのにな」と思っていた。この授業では、私が調べたかったことを調べることができたため、印象に残っている。</p>	<p>特にありました</p>	<p>商品の裏を見て、エコ関係のマークがついているか確認するようになった。</p>	<p>話題を要約する力</p>	<p>グローバルライフは中学校の家庭科と違ってより人間一人一人にフォーカスして考えたり、自然との共生について考えたりする機会が多かった。そこから自分の行動で何が改善できるか考えることも増えたし、より良い社会について考えれる機会をくれた学びの多い授業だったのでないかと思う。</p>
<p>衣服の分野のディベート</p> <p>ディベートをするために詳しく調べた後ディベートを行うことで今のファストファッショングの現状を知ることが出来たから</p>	<p>エシカルな製品を買ったり気をつけてみる機会が増えた</p>	<p>ファストファッショングの現状を知ったからなるべく衣服捨てないようにしようと思ったこと</p>	<p>自然と人間の関係性を知って少しでも共生社会について気をつける事が出来たこと</p>	<p>グローバルライフは中学校の家庭科と違ってより人間一人一人にフォーカスして考えたり、自然との共生について考えたりする機会が多かった。そこから自分の行動で何が改善できるか考えることも増えたし、より良い社会について考えれる機会をくれた学びの多い授業だったのでないかと思う。</p>